

## 平成23年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	指導	題名	アカスジカスミカメの斑点米形成時期		
[要約] アカスジカスミカメ成虫による斑点米形成時期は穂揃期7日後より穂揃期35日後まで長期に及ぶ。このため、穂揃期7日後以降は水田内のアカスジカスミカメ密度を長期にわたり低く維持する必要がある。					
キーワード	水稻	アカスジカスミカメ	斑点米	環境部 病理昆虫研究室	

## 1 背景とねらい

稲穂を加害する斑点米カメムシ(アカスジカスミカメ)は玄米の品質低下を引き起こし、県内で深刻な被害をもたらしている。近年、本県では8月下旬以降の水田でのカメムシ類発生量が斑点米被害の発生量に強く影響すると考えられているが、9月以降の斑点米形成メカニズムについては不明であった。本種の防除技術を開発するためには、斑点米形成時期を正確に把握することが重要である。このため、水田圃場でアカスジカスミカメの放飼試験を行い、斑点米形成時期を検討する。

## 2 成果の内容

- (1) アカスジカスミカメ成虫による斑点米形成時期は穂揃期7日後放飼より35日後放飼まで長期に及ぶ(図1)。
- (2) 頂部加害は穂揃期7日後、14日後の順に多く、側部加害は穂揃期28日後とその前後に多い(図1)。また、側部加害は割れ朶に集中する(図2)。
- (3) 以上の結果から、穂揃期7日後以降は水田内のアカスジカスミカメ密度を長期にわたり低く維持する必要がある。

## 3 成果活用上の留意事項

- (1) 試験データは平成22・23年に農業研究センター水田圃場で「あきたこまち」、「ひとめぼれ」を栽培し、穂揃期以降1週間毎にアカスジカスミカメ成虫の雌雄各4頭(計8頭)を3日間放飼したものである(図3)。
- (2) 「割れ朶」については、肉眼で少しでも割れが確認された朶を計数している。
- (3) 水稻出穂期以降のアカスジカスミカメ密度を低く抑える防除対策については、現在試験中である。

## 4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等  
県内全域の水稻栽培指導者(農業普及員等)
- (2) 期待する活用効果  
アカスジカスミカメに対する防除指導に資する。

## 5 当該事項に係る試験研究課題

(H22-02)斑点米被害を低く抑える水稻出穂期以降の畦畔雑草管理対策[H22~24/国庫]

## 6 研究担当者

横田 啓

## 7 参考資料・文献

- (1) 菅 広和・斎藤真理子(2009)岩手県における斑点米カメムシ類と斑点米の発生量との関係 - 特に8月下旬以降の斑点米カメムシ類の増加について -、北日本病虫研報 60: 151-154
- (2) 林 英明(1989)アカスジメクラガメの生態と防除に関する研究 第2報 加害能力と斑点米症状の発現について、広島農試研報 52:1-8
- (3) 宮田将秀(1992)アカスジメクラガメによる斑点米に対する割れ朶の影響 第2報 放飼時期および頭数についての検討、北日本病虫研報 43-93-95
- (4) 武田 藍・清水喜一(2009)アカスジカスミカメによる加害時期別の斑点米被害の特徴、関東病虫研報 56:85-87
- (5) 発生環境(水田雑草、割れ朶の多少)に応じた斑点米防止対策(追補)発生生態からみたアカスジカスミカメの重点防除時期(平成17年度研究成果)

## 8 試験成績の概要（具体的なデータ）

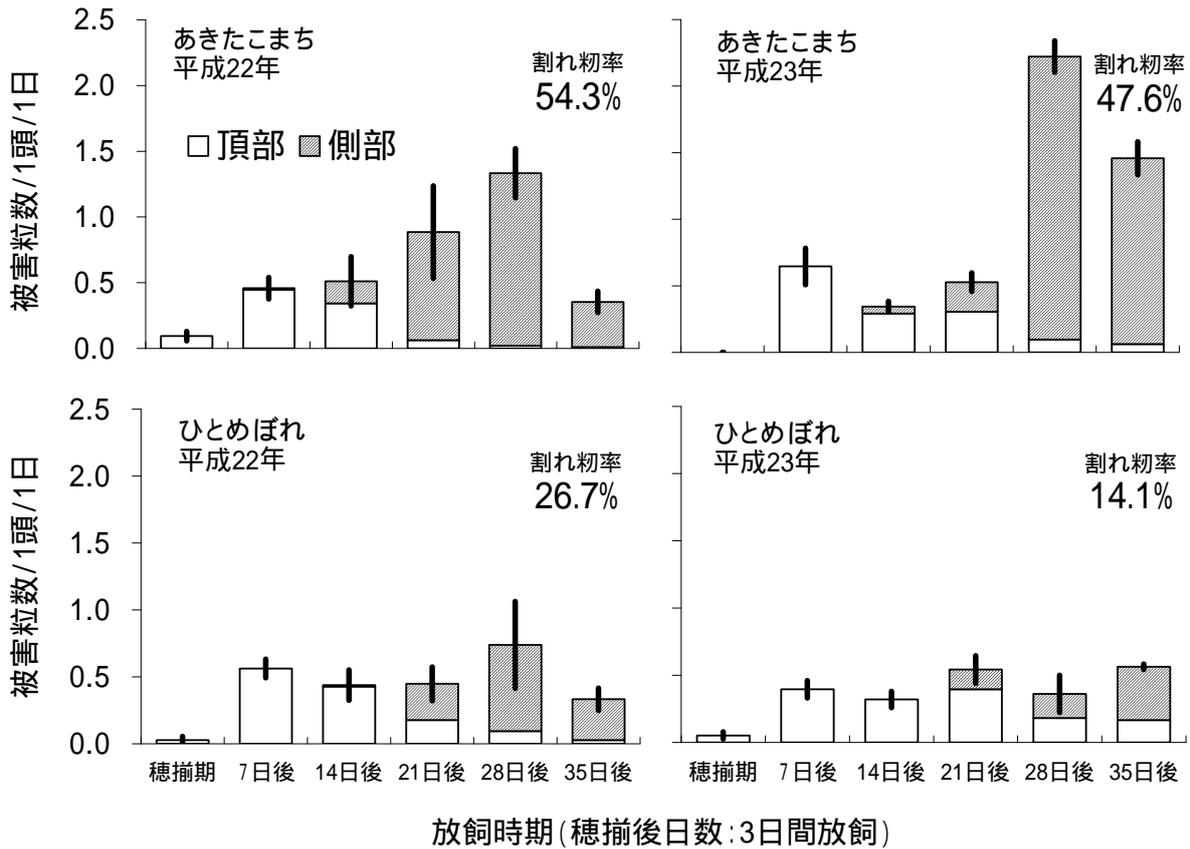


図1. アカスジカスミカメ成虫の放飼時期別の斑点米被害粒数(平成 22・23 年)  
(精玄米調査(>1.9mm)。図中のゴシック文字は平均割れ率、バーは標準誤差を示す)

試験概要: 農業研究センターの水田圃場において稲株が4株入るように塩ビパイプ製の64cm×32cm×115cmの放飼枠を設置し、水稻出穂前にテロンゴースで覆った(図3参照)。水稻の穂揃期, 穂揃期7日後, 14日後, 21日後, 28日後, 35日後にアカスジカスミカメ成虫を雌雄各4頭放飼し、各々3日後にテロンゴース内の稲株にジノテフラン水溶剤を散布してアカスジカスミカメを除去した。その後成熟期にテロンゴースを外し、稲穂を全株採集して乾燥調製後に粒厚1.9mm以上の被害粒数を調査した。試験は4反復で実施したが、アブラムシ類やウンカ類による稲穂被害の大きい試験区は調査対象より除外した。  
穂揃期 平成 22年:あきたこまち 8/2、ひとめぼれ 8/6。平成 23年:あきたこまち 8/5、ひとめぼれ 8/9。

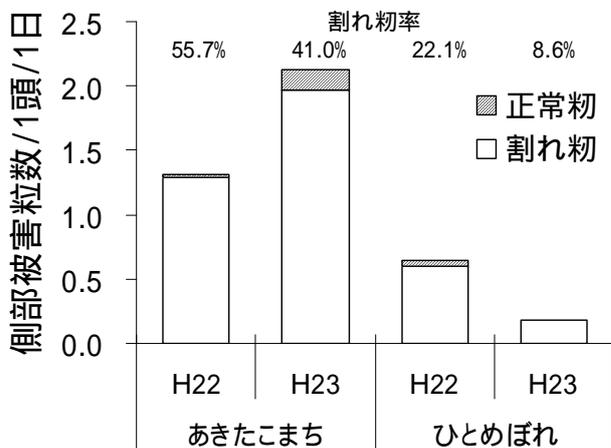


図2. 割れ粒が側部加害に及ぼす影響(平成 22・23 年)  
(穂揃期 28 日後より 3 日間放飼した試験結果を示す)



図3. 放飼試験の実施風景  
(平成 23 年)